

国際交流員オギー通信

Гайн байна уу
Сайнайнэр!

(モンゴル語で「こんにちは」)

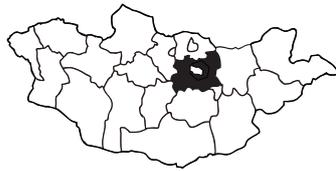
泉佐野市の友好都市であるモンゴル国トゥブ県

トゥブ県はモンゴル国の21県のひとつで、「中央」を意味し、首都のウランバートルを取り囲んでいます。県都はゾーンモド、ウランバートルの南方45kmに位置します。トゥブ県には27村、97集落、約2万4千戸が存在します。

面積 7万4千km²
人口 10万人

家畜頭数 470万頭
農地面積 20万ヘクタール
特産品 小麦、黄色ジャガイモ
トゥブ県は石炭・金・銅・

鉛など地下資源が豊かな土地です。最大産業は農業であり、県内総生産の約55%を占めています。また食肉、牛乳、穀物、野菜を生産し、ウランバートル市や食品会社に様々な原材料を提供しています。



▲トゥブ県のマーク



観光 大草原を移動しながら生活する昔ながらの遊牧民に会い、乗馬や放牧体験ができます。また、テルジ国立公園、ハンヘンティ保護区、ボグドハーン国立公園など大自然を満喫し、長い歴史を持つ寺院やチンギスハン騎馬像など有名な場所も楽しめます。首都と空港が近いということから、モンゴルを訪れる観光客の約60%がトゥブ県を観光しています。



交通 トゥブ県にはアジアとヨーロッパを結ぶ道路・鉄道があります。また、トゥブ県の中心部から約10kmのところ、日本の有償資金協力を受けて実施している新国際空港の建設作業が完了し、現在は技術検討委員会が評価作業中です。新空港は毎年170万人が利用できるようになり、大型機の離着陸が1万8千回可能となります。この事業の一環として、トゥブ県の中心部に国内外の観光客が利用できる国際基準を満たしたホテルや観光施設などの建設が予定されています。このように、アジアとヨーロッパを繋ぐハブとなっている面を生かし、トゥブ県は更に発展すると期待されています。



▶国際交流員のオギー

みなさん、泉佐野市の友好都市であるモンゴル国トゥブ県へお越しいただき、昔から変わらぬ伝統文化や遊牧生活を体験してみてください。

今月のモンゴル語

хөгжилтэй (フグジルティ) : 楽しい

хөгжилтэй байлаа (フグジルティ バイラー) : 楽しかった

市民公益活動団体紹介

市民のみなさんが積極的にボランティア活動やNPO活動に取り組みることができるよう、市に登録された市民公益活動団体の情報を掲載しています。

問合せ 市民協働課

特定非営利活動法人 樹恵会

当法人では、野ネコの繁殖や糞・尿などにおける問題を「地域の問題」として捉え、その地域の住民が一体になって取り組めるよう、「その小さな命をこの地域で見届けたい」を理念とし、地域ねこ支援活動および地域ねこ管理推進員支援事業を実施しています。

また、第1・3土曜日(午後3時～6時)に電話相談窓口を設けています。

今回は団体の活動として、幼ネコの里親募集の事例を紹介したいと思います。安心できる家を提供し、生涯の家族になってくださる人を募集しています。

●事例1 飼い主が近々集合住宅へ転居予定で、たくさんネコを飼うことができない。(雑茶色に腹部白色・1匹、黒色に腹部白色・2匹「すべて性別未確認」)

●事例2 ネコが出産したが、これ以上飼うことができない。(黒色・雄・1匹、黒色に腹部白色・雄・2匹)

●事例3 敷地内で野ネコが出産し、困っている。(雑茶色・1匹、雑茶グレー・2匹「すべて性別未確認」)

「地域ねこ管理推進事業および地域ねこ管理推進員支援事業以外の活動」

捕獲器等貸し出し事業：当法人では、主に、避妊・去勢手術をする目的にて野ネコを捕獲するための捕獲器などを貸し出しています。最長2週間程度貸し出すことができますので、「ご相談ください」。

問合せ 特定非営利活動法人 樹恵会

(第1・3土曜日 午後3時～6時) ☎459・7071 ホームページ
<http://www.17.palae.or.jp/zyukeikai/>



▲事例3の幼ネコ



▲事例2の幼ネコ



▲事例1の幼ネコ

※市民公益活動団体については、市のホームページ(<http://www.city.izumisano.lg.jp/>)をご覧ください。